

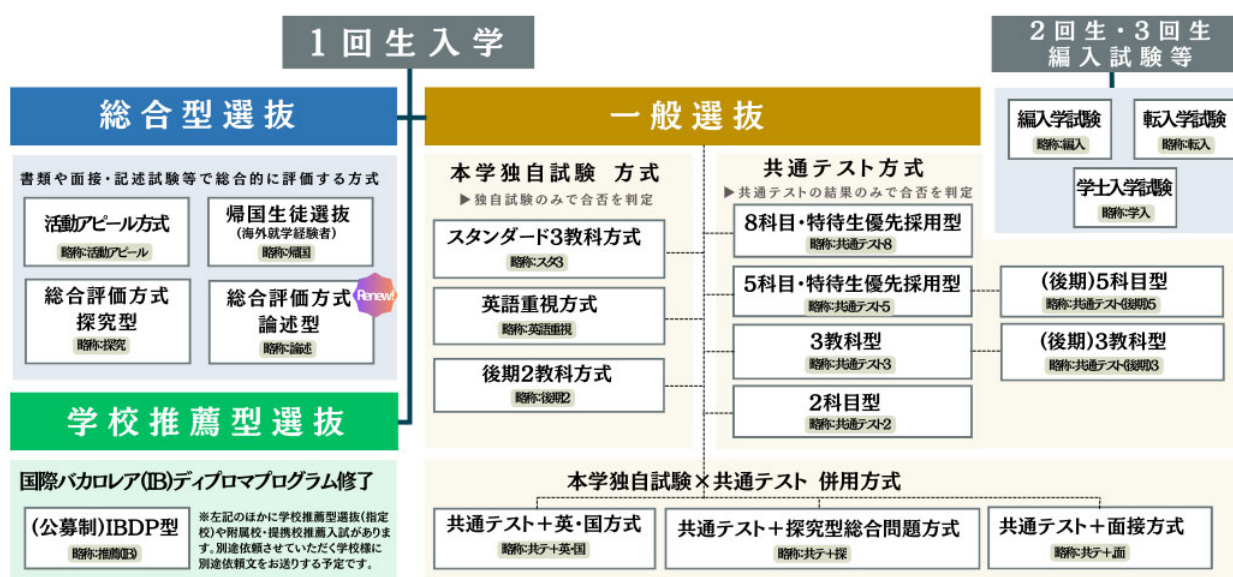
## 2027年度立命館アジア太平洋大学入学試験の概要について

2027年度立命館アジア太平洋大学入学試験の概要は以下のとおりです。2027年度入試において、大きな枠組みの変更はありません。詳細については、6月発行予定の「入学試験ガイド2027」または本学受験生サイトAPUmateに掲載する「入学試験要項」を、それぞれご確認ください。

## I. 2027年度入学試験の全体像・変更点

- 入試方式・型はすべての学部において共通です。出願資格を満たせば全方式で併願が可能です。

## 立命館アジア太平洋大学(APU) 2027入試ラインナップ



## 1. 【変更点】一般選抜(共通テスト利用を含む)

## 1) 試験地の一部変更

・3月7日に実施しておりました大分試験地を廃止します。2月1日～4日、2月7日～9日は引き続き実施します。また、2月1日～4日のみ実施していた和歌山試験地では、新たに2月7日～9日も試験を実施します。

## 2) 本学独自試験の「選択科目(数学)」

・大問Ⅲの解答方法を従来の記述式から大問ⅠやⅡと同様の穴埋め式に変更します。なお、解答の形式は変わりますが、出題方針や問題の傾向は大きく変えることはありません。

・また昨年度から入試方式や配点を変更しません。数学以外のその他の教科については問題傾向・形式についても例年と変更しません。

## 2. 【変更点】総合型選抜、帰国生徒選抜、学校推薦型選抜（公募制）IBDP 型等

下記は文部科学省が公表する大学入学者選抜実施要項の内容によって、変更となる可能性があります。詳細は6月下旬に公開するAPU入学試験要項をご確認ください。

### 1) 総合評価方式・論述型 録画面接の廃止

総合評価方式・論述型の選考方法を変更し、書類審査と小論文試験のみで合否を判定する方法となります。録画面接の廃止と合わせて、小論文試験の設問を3問から4問に変更します。

### 2) 出願書式の変更

これまで一部の方式では志望理由書に加えエッセイシートの提出を求めていましたが、すべての方式で「志望理由書」のみの提出に一本化します。それに伴い志望理由書の具体的なテーマを改編します。具体的には入学試験要項と合わせて公開します。また、編・転・学士入学試験については、特に入学後の具体的な学習計画の記載を求める様式に変更します。

### 3) 加点対象となる英語外部資格スコアの変更点

英語外部資格試験「TOEFL iBT®テスト」の仕様変更に伴い、加点評価の対象となる基準スコアを以下のとおり変更します。なお、2026年1月20日までに実施された仕様変更前のテストのスコアについても、2024年10月1日のものは、引き続き有効とします。

<英語外部資格試験および本学が定める評価対象スコア>

英語外部資格試験名称	変更前	英語外部資格試験名称	変更後
TOEFL iBT®テスト	42 以上	TOEFL iBT®テスト	42 以上※1 または 3.0 以上※2

※1：2026年1月20日までに受験したもの

※2：2026年1月21日以降に受験したもの

## II. 2027 年度入学試験の概要

### 1. 一般選抜

#### 1) 募集定員

	2月入試				3月入試			合計
	共通 テスト	独自試験			共テ	独自試験		
		スタ3	英語 重視	共テ+英・国 共テ+探		後期2	共テ+面	
アジア太平洋学部 APS	40	35	20	20	5	3	2	125
国際経営学部 APM	35	25	15	15	5	3	2	100
サステナビリティ観光学部 ST	35	20	10	10	5	3	2	85
全体	110	80	45	45	15	9	6	310

※共通テスト、共テ：大学入学共通テスト利用方式

2月入試では2・3・5・8科目型

3月入試では3、5科目型を選択可能

※スタ3：スタンダード3教科方式

※英語重視：英語重視方式

※共テ+英・国：共通テスト+英・国方式

※共テ+探：共通テスト+探究型総合問題方式

※共テ+面：共通テスト+面接方式

※後期2：後期2教科方式

## 2) スケジュール・試験地（全学部共通）

	スタンダード3教科方式	英語重視	共テ+英・国	後期 2教科	共テ +探究	共テ +面接
試験日	2月1日～4日	2月7日	2月8日、9日	3月7日	2月5日	録画面接
試験地	埼玉（大宮）・東京・横浜・金沢・名古屋・滋賀（草津）・京都・ 大阪茨木・大阪南・神戸・広島・高松・福岡				オンライン	
	千葉（柏）・静岡・浜松・三重・ <b>和歌山</b> ・姫路・岡山・ <b>大分</b>				—	
	札幌・仙台・福井・ 松江・山口・松山・北九州・ 熊本・鹿児島				—	

## 3) 英語外部資格試験の得点換算制度

すべての入試方式※1において、英語外部資格試験の得点を、次の通り英語の得点に換算し、英語外部資格試験の得点に応じた以下の換算点か、高得点独自試験または共通テストの外国語(英語)の点数のうちいずれか高得点を採用します。下記《参考》方式別の得点換算対象試験科目も併せてご確認ください。なお、英語外部資格試験のスコアを活用する場合でも、適用対象となる共通テストまたは独自試験の英語の受験が必須です。

	英語科目の換算得点率			
	100%	90%	75%	60%
TOEFL iBT® Test (2026年1月20日以前のTOEFL iBT®受験日)	83	70	55	42
TOEFL iBT® (2026年1月21日以降のTOEFL iBT®受験日)	4.0	3.5	3.0	-
IELTS (Academic Module) ®	6.5	6.0	5.0	4.5
TOEIC® L&R/S&W Test	1700	1540	1340	1150
実用英語技能検定 ※2	2450	2304	2142	1980
TEAP	342	318	267	225
GTEC 4 技能 (Official Score Certificate のみ)	1280	1180	1050	930
ケンブリッジ英検	175	169	150	140
PTE Academic	72	60	50	43

《参考》入試方式別 得点換算対象 適用試験科目

対象入試方式	換算対象試験科目
スタンダード3教科方式、英語重視方式、後期2教科方式	本学独自試験(英語)
共通テスト方式、共通テスト+英・国方式、 共通テスト+探究型総合問題方式、共通テスト+面接方式	大学入学共通テスト 外国語(英語)

※1 共通テスト方式(2科目型)および共通テスト+探究型総合問題方式で国際経営学部選択の場合を除く。

※2 実用英語技能検定は、受験級の可否によらず、英検 CSE スコアに基づき換算します。

※上記の得点換算値は2026年3月時点での情報です。最新情報は入学試験要項をご確認ください。

#### 4) 本学独自試験のみの方式

立命館大学の独自試験問題と同じ問題、各入試方式において以下の教科・科目とします。すべての学部において同一教科・科目、配点とします。

方式	スタンダード 3 教科方式			英語重視 方式			後期 2 教科方式	
出題教科	英語*	国語	選択	英語*	国語	選択	英語*	国語 (現代文)
配点	120	100	100	150	100		120	100
満点	320			250			220	
備考	選択科目は地理歴史、公民、数学						-	

\*各方式において、英語外部資格試験の得点を、上記2)と同様に、独自試験の英語の得点に換算し、共通テストの点数といずれか高得点を採用します。

#### 5) 共通テスト方式

大学入学共通テストに基づき以下の型とします。共通テスト方式(2科目型)を除き、すべての学部同一教科・科目、配点とします。

学部	教科・科目型	大学入学共通テスト											本学独自試験				合計 配点								
		共通テスト 受験科目数 内訳		外国語	国語	数学	地理歴史・公民				理科			情報	外国語	国語		面接	その他						
		受験科目数	必須科目(必)	選択科目数(○) 高得点科目を自動採用	外国語	国語	「数学Ⅰ、数学A」	「数学Ⅱ、数学B、数学C」	「歴史総合、日本史探究」	「歴史総合、世界史探究」	「地理総合、地理探究」	「地理総合/歴史総合/公民」から2出題範囲	「公共・倫理」「公共・政治・経済」	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」から2出題範囲	化学	物理		生物	地学	情報Ⅰ	英語	国語	録画面面接	探究試験	
全学部 統一	8科目・ 特待生 優先採用型	8	4	4	必	必	必	○	必/○				○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	1000		
					200	200	100	100	必100/○100				100	100	100	100	100	100	100	100	-	-	-	-	
	5科目・ 特待生 優先採用型	5	3	2	必	必	必	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	500	
				100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	-	-	-	-		
	3教科型	3	2	1	必	必	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	300		
					100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	-	-	-	-		
APS	2科目型	2	1	1	○	○	○	○	必/○				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300	
					100	100	100	100	必200/○100				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
						-	-	必	○	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-		
APM		2	1	1	-	-	200	100	-	-	-	-	-	100	100	100	100	100	100	-	-	-	-		
ST		2	2	0	必	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	必	-	-	-	-		
					200	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	-	-	-	-		

\* APS…アジア太平洋学部、APM…国際経営学部、ST…サステイナビリティ観光学部

\*各方式において、英語外部資格試験の得点を、上記2)と同様に、共通テストの外国語(英語)の得点に換算し、共通テストの点数といずれか高得点を採用します。



### 3) 英語基準入学の選択

次の基準を満たす場合に、英語基準での入学の選択をすることができます。英語基準で入学すれば入学後に最初から英語で開講される専門科目を受講することができます。一般選抜における筆記試験はこれまで同様、日本語でのみ実施します。また共通テスト+面接方式の録画面接は英語基準を選択した場合は英語で実施します。

<英語基準入学の基準>

TOEFL iBT	IELTS	TOEIC	英検	TEAP	GTEC	ケンブリッジ 英検	PTE Academic
75	4.0	6.0	2304	318	1180	169	60

※上記スコアは2026年3月時点の情報です。最新情報は入学試験要項をご確認ください。

## あなたの言語レベルに応じた【徹底的】な言語教育制度

APUの教育の特色のひとつが、日本語と英語で授業を開講する「日英二言語教育」です。入学希望者は入学試験の出願時に入学基準言語として「日本語基準」、「英語基準」のいずれかを選択します。

### 日本語基準とは

- ◆ 低回生では日本語開講の共通教養科目や専門教育科目を中心に履修します。同時に、言語教育科目「英語」を履修し、英語開講の専門教育科目を履修できる水準を目標に学修し、各々の英語力の伸長に応じて英語開講の履修科目数を段階的に増やしていくことができます。

**出願資格**

- ◆ 一部方式を除き英語力による条件を定めていません。

**入学時に必要な標準的な英語力水準(目安)**

- ◆ TOEFL iBT® Test 3.0~3.5(45~61)点程度
- ◆ IELTS(Academic Module) 5.0~5.5程度
- ◆ 英検® CSEスコア 1980点以上程度

※日本語基準の方も入学時のテストで英語言語クラスが準上級(CELTS6.0程度)でスタートすると英語開講の授業を前期から履修できます。

### 英語基準とは

- ◆ 入学当初から英語開講の共通教養科目や専門教育科目を履修しますので、中学・高校に相当する課程において英語で教育を受けた方や英語圏の学校への長期留学を経験した方などに通しています。
- ◆ 言語教育科目「英語」を必修とはしていませんが、選択科目として一部の「英語」科目の履修を認める場合があります。

**出願資格 および  
入学時に必要な標準的な英語力水準(目安)**

- ◆ TOEFL iBT® Test 4.5(75)以上
- ◆ IELTS(Academic Module)6.0以上
- ◆ 英検® CSEスコア 2304点以上 など

## 2. 総合型選抜、帰国生徒選抜、学校推薦型選抜、編入学・転入学・学士入学試験

### 1) 募集定員

下記は4月入学・9月入学を合算した人数です。募集区分・入学基準言語・入学時期別の募集人数は設けていません。またサステイナビリティ観光学部は編入学・転入学・学士入学の募集を行いません。

	総合評価方式		活動	帰国	公募制	合計
	探究	論述	アピール	生徒	(IBDP)	
入学基準言語	日本語基準		日本語基準/英語基準			-
アジア太平洋学部 APS	27		51	15	7	100
国際経営学部 APM	27		48	13	7	95
サステイナビリティ観光学部 ST	27		48	13	7	95
全体	81		147	41	21	290

学部	編入学		転入学・学士入学	
入学基準言語	日本語基準/英語基準			
入学年次	2回生	3回生	2回生	3回生
アジア太平洋学部	5名		5名	
国際経営学部	5名		5名	

## 2) 総合型選抜等の構成

入試名	入試方式	入試型	求める力量・経験	選考方法	
				1次	2次
総合型選抜	総合評価方式	探究型	探究力	書類・筆記	ライブ面接
		論述型	意欲・関心、論述力	—	書類・筆記・
	活動アピール方式	特徴的活動と成長力	書類	ライブ面接	
帰国生徒(海外就学経験者)選抜			2年以上留学経験	—	書類・録画面接
学校推薦型選抜(公募制)		IBDP型	国際バカロレアで培った経験	—	書類・録画面接
編入学・転入学・学士入学試験			編・転・学士入学年次に相当する力量・経験	—	書類・録画面接

\*1 上記各表に定めるもののほか、すべての方式・型において、英語基準入学については、TOEFL iBT® Test 75(4.0)点相当以上のスコアを有することを出願資格とします。なお、英語資格として求める実用英語技能検定の水準は、合格級ではなく、英検 CSE スコアに基づき評価します。

## 3) 「9月入学」の選択が可能

すべての総合型選抜、帰国生徒(海外就学経験者)選抜、学校推薦型選抜(公募制)IBDP型および編入学・転入学・学士入学試験において、出願時に4月または9月の希望する入学時期の選択ができます。

## 4) スケジュール・会場〈全学部共通〉

以下のスケジュールにて、1次選考および最終選考の試験はすべてオンラインにて実施します。

選考日は現段階で想定している日程です。詳細は6月に発行する入学試験要項をご確認ください。

区分	方式	型	回	入学期	出願時期*	1次選考		最終選考	
						試験日	合否発表日	試験日(面接)	合否発表日
総合型選抜	総合評価方式	探究	①	4月・9月	9月頃	9月26日	10月9日	10月17、18日	11月2日
			②	4月・9月	11月頃	12月12日	12月25日	1月9日	1月22日
		論述	①	4月・9月	9月頃	9月26日	—	—	11月2日
			②	4月・9月	11月頃	12月12日	—	—	1月7日
	活動アピール方式	①	4月・9月	9月頃	(書類)	10月9日	10月17、18日	11月2日	
		②	4月・9月	11月頃	(書類)	11月27日	12月5日、6日	12月12日	
		③	4月・9月	12月頃	(書類)	12月25日	1月9日	1月22日	
		④	9月	3月頃	(書類)	4月9日	4月17日	4月26日	
帰国生徒(海外就学経験者)選抜			①	4月・9月	9月頃	(書類+録画)	—	—	11月2日
			②	4月・9月	12月頃	(書類+録画)	—	—	1月22日
			③	9月	3月頃	(書類+録画)	—	—	4月26日
学校推薦型選抜(公募制)		IBDP	①	4月・9月	12月頃	(書類+録画)	—	—	1月22日
			②	9月	3月頃	(書類+録画)	—	—	4月26日
編入学・転入学・学士入学試験			①	4月・9月	9月頃	(書類+録画)	—	—	11月2日
			①	9月	3月頃	(書類+録画)	—	—	4月26日

以上